

中村橋吾のひとり歌舞伎④

しゅぜんじ ものがたり
テーマ：「修禪寺物語」を楽しむ。

大好評シリーズ第4弾！歌舞伎役者の中村橋吾さんが歌舞伎演目をひとり芝居ならぬ「ひとり歌舞伎」で表現・解説します。今回のテーマは『半七捕物帳』の作者としても知られる岡本綺堂が明治44年に発表した新歌舞伎『修禪寺物語』。明治以降に作られた歌舞伎で、言葉が分かりやすく、“綺堂調”と言われる独特のリズムを持った台詞まわしが聴きどころです。

講 師

中村橋吾
なかむら はしょく



歌舞伎役者

屋号「成駒屋（なりこまや）」

山形県鶴岡市的一般家庭から、国立劇場歌舞伎俳優研修生となり、中村橋之助（現・中村芝翫）に入門。歌舞伎座を中心に様々な舞台で活躍するほか、テレビCM等のメディアに多数出演。歌舞伎を題材にしたワークショップの講師や、様々な動画媒体に出演し活躍の場を拡げている。現代社会問題を題材としたアート作品『平和成祈鐘（へいわになれやいのるはこのかね）』他の上演で注目を集め。https://newscast.jp/news/6071076

日本俳優協会奨励賞 他、受賞多数。

〈最新舞台情報〉

10月歌舞伎座『松竹梅湯島掛額』

11月国立劇場『一谷嫩軍記』

12月京都南座（予定）



中村橋吾支援サイト「はしごだん」
<https://845dan.com/>

2021年12月25日(土) 13:30 ~ 15:00 (13:00開場)

可児市文化創造センター・演劇口フト ※未就学児入場不可

チケット発売 11月20日(土)9:00~ 整理番号順指定席 1,000円

★電話予約は21日(日)から

チケット取り扱い

可児市文化創造センター・インフォメーション
(9時~19時 / 火曜休、火曜日が祝日の場合は翌平日休み)
〒509-0203岐阜県可児市下恵土3433-139

◆ 電話予約… 0574-60-3050
◆ インターネット予約 <https://kpac.or.jp>



文化庁
文化芸術振興費補助金
(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会

【主催】(公財)可児市文化芸術振興財団 【協力】可児歌舞伎
【お問い合わせ】可児市文化創造センター ☎0574-60-3311

———— 本講座は新型コロナウィルス感染症防止対策を行い、開催します ————

- 館内では、マスクの着用をお願いします。
- 受付時に検温を行います。発熱があった場合、入場をお断りする場合がございます。
- 当日の窓口混雑防止のため、チケットの事前発券にご協力ください。
- 厚生労働省による接触確認アプリ（COCOA）のご利用をお願いします。
- ご来場にあたり、アーラWEBサイトの「新型コロナウィルス感染症への対応とご協力のお願い」をご覧ください。
⇒<https://www.kpac.or.jp/ala/covid19/>



アーラの感染症対策
ガイドライン



急な体調不良でも安心のチケットキャンセルサービスがご利用いただけます。咳や発熱など風邪症状が出てる場合は、ご来場をお控えいただき、講座開始時間までに可児市文化創造センター・インフォメーションにご連絡ください。チケット金額の100%をアーラクーポンでお返しします。



館内の空調システムは法令の基準を満たした十分な換気性能があり、常時換気を行っています。